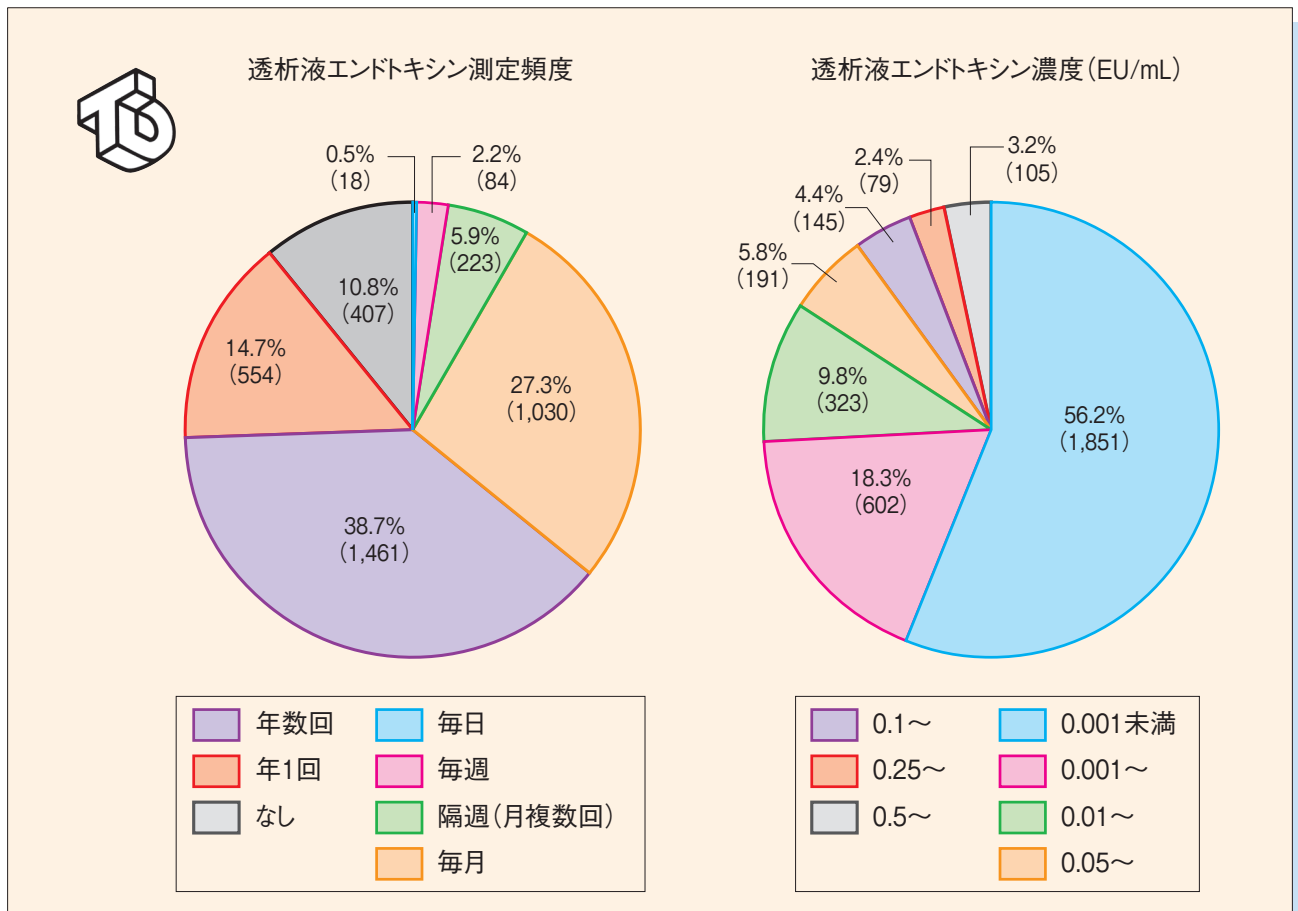


1) 透析液水質管理状況

(1) 透析液エンドトキシン検査 (図表22)



透析液エンドトキシン測定頻度	毎日	毎週	隔週(月複数回)	毎月	年数回	年1回	なし	合計	不明	記載なし	総計
施設数	18	84	223	1,030	1,461	554	407	3,777	192	48	4,017
(%)	0.5	2.2	5.9	27.3	38.7	14.7	10.8	100.0			

透析液エンドトキシン濃度 (EU/mL)	0.001未満	0.001~	0.01~	0.05~	0.1~	0.25~	0.5~	合計	不明	記載なし	総計
施設数	1,851	602	323	191	145	79	105	3,296	249	472	4,017
(%)	56.2	18.3	9.8	5.8	4.4	2.4	3.2	100.0			

施設調査による集計

解説

透析液エンドトキシン濃度測定は1台以上のコンソールを有する4,017施設中3,777施設(94.0%)から回答があった。回答施設の89.2%で少なくとも年1回以上の透析液エンドトキシン濃度測定が行われていた。日本透析医学会水質管理基準の月1回以上の測定は経年的に増加傾向にあるが、依然として35.9%に留まっている。

透析液エンドトキシン濃度は3,296施設(82.1%)から回答が得られた。エンドトキシン濃度の表記は2008年にEU/LからEU/mLへ変更されたが、2008年末調査で単位変更の周知不足によると思われる誤記入があり現況報告は行わなかった。2009年末の調査結果では、日本透析医学会の水質管理基準である0.05EU/mL未満の達成率は84.3%(2006年末89.1%、2007年末:93.6%)、また0.5EU/mL以上の割合が3.2%(2006年末:1.0%、2007年末:0.4%)であり、依然として誤記入例が存在する可能性がある。